

二本松地区納税貯蓄組合連合会長賞

私たちの暮らしと税

二本松市立岩代中学校

三年三瓶

凜

今の私たちの生活では税金はとても欠かせないものとなっています。例えば、ゴミの収集・警察や消防・道路の整備・病院など、普段の生活に欠かせないものは税金が関わっています。もし、「税金」がなくなってしまうたら私たちの生活はどうなるのでしょうか。

私たちが普段通学するための道(道路)で考えてみると、もし税金がなくなれば、信号もなくなり、事故が多くなるかもしれません。しかも、その事故でケガをした人も病院へ行くためのお金を自ら支払わなければならぬことになると思います。警察や交番だってお金を払わなければ利用できないような社会になっってしまうと思います。もし、税金がなかったらこんなふうな、だれも助け合えない社会になってしまいます。

私は昔、消費税なんかいらな
と思っていました。でも今は、税
金の役割の重要さをよく理解する
ことができました。

しかし、その一方で税金に対す
る課題もあります。その一つが社会
保障の費用が増えていくこととその費用を
負担する働き手が減っていくことです。その
原因は少子高齢化です。お年寄りが増えると、
年金・医療・福祉などの社会保障費が増え、
その費用を負担する若者が少なくなり、一人
あたりの負担が多くなってしまいます。

私にも、六十九歳の祖母と七十四歳の祖父
がいます。二人とも私を大切にしてくれるし
私も二人のことが大好きです。二人には安定
安全、健康な生活をしてもらいたいと思っ
ています。そして将来私が老人になっても健康
な生活を送ることができるよう、その負担
を減らしていくことが大切なのだと思います。

このような問題を解決していくために消
費税を上げるといふ対策がテレビなどで話
題になっています。初めはいやだなと考えて

いましたが今考えてみると、税金は私たちの
生活を支えている大切なものなのだと思う
ので、消費税を上げるとはやむを得ないと
思います。

今の社会、私たちの暮らしには税金はかか
せないものになっています。しかし、いくつ
かの問題点があります。それらを解決してい
くためには、私たちが知恵をふりしぼり、力
を合わせていくことが一番大切なのだと思
います。そして、それを乗り越えることがで
きたなら、今よりよりよい社会をつくれるの
ではないでしょうか。

